



みえ県議会だより

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議 「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 TEL 059 (224) 2877
FAX 059 (229) 1931 MAIL gikaik@pref.mie.lg.jp
URL https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/
URL https://www.gijiroku.jp/mie/ (スマホ版)
URL https://www.facebook.com/miepref.gikai (Facebook)



新議員が選出されました

令和7年9月7日に執行された三重県議会議員補欠選挙により、次の4名の当選が決定しました。選挙区、氏名、所属会派、所属委員会は次のとおりです。

桑名市・桑名郡選挙区

桑名市・桑名郡選挙区

鈴鹿市選挙区

伊賀市選挙区



いちの しゅうへい
市野 修平
新政みえ
防災県土整備企業
常任委員会



なんば せいこ
難波 聖子
参政党
政策企画雇用経済観光
常任委員会



そが まさひこ
曽我 正彦
新政みえ
政策企画雇用経済観光
常任委員会



いちかわ がくと
市川 岳人
自由民主党
医療保健子ども福祉病院
常任委員会

会派別議員数

9月9日付で会派結成届および会派異動届の提出があり、会派別の議員数は次のとおりとなりました。

会 派	議員数
新 政 み え	20人
自 由 民 主 党	16人
自 民 党 県 議 団	5人
草 莽 (そうもう)	3人
公 明 党	2人
日 本 共 産 党	1人
参 政 党	1人

三重県議会定例会 今後の日程（予定）

令和7年12月から令和8年2月までの日程（予定）は次のとおりです。

12月	1月
1日 本会議（一般質問）TV	19日 本会議（開会）
3日 本会議（一般質問）TV	2月
5日 本会議（一般質問）TV	3日 代表者会議
8日 予算決算常任委員会	10日 議会運営委員会
9日 予算決算常任委員会	12日 全員協議会（当初予算）
10日～12日、15日	17日 本会議（議案上程）
各行政部門別常任委員会・ 分科会	25日 本会議 （代表質問・議案質疑）
18日 予算決算常任委員会	27日 本会議（一般質問）TV
19日 代表者会議 議会運営委員会	
22日 本会議（採決・閉会）	

この日程は、令和7年11月5日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページの「議会の日程」でご覧いただけます。



TV テレビ中継 インターネット中継

代 表 質 問（9月30日）



主権者である県民本位の行政サービスが 提供される三重について



いな がき あき よし
稲垣 昭義 議員 新政みえ／四日市市選出

問

知事が掲げる政策を進めるには、県職員の士気が非常に重要です。しかし、主査級以下の年間退職者数は、この10年間で約2倍に増えています。退職者への聴き取りから本質的な問題を捉え、県庁の在り方を見直し、組織改革を行う必要があると考えます。知事の考えをお聞かせください。

答

若手職員の退職理由として、やりがいを感じられないことや業務量の多さ等があります。それらに対応するため、『明日の県庁』創造チームを設置し、退職者への聴き取り等を行い、今後の県庁の在り方を議論しています。今年度中に方向性をまとめ、今後の人材育成に生かしていきます。また、人材育成には褒めることも大事です。令和6年度に独自の表彰制度「MieVP表彰」を導入しており、これによる職員の士気向上を期待しています。

その他の質問事項

- 2期目4年間の県政展開について
- 式年遷宮を見据えた未来の三重の姿について ほか

人に優しい道路空間の有効活用 「津駅周辺の再整備」について

あお き けんじゅん
青木 謙順 議員 自由民主党／津市選出



問

津駅周辺の再整備については、令和2年から検討が進められており、令和7年8月には津市から「津駅周辺基盤整備の方向性（ビジョン）」が公表され、広く県民の期待が高まっています。ビジョンの実現や**バスタプロジェクト**成功に向け、県は国および津市とどのように関わるのか伺います。

答

現在、国はバスタプロジェクトの必要性を調査しており、津市は東西自由通路の整備検討等を、県は津駅東口の県道津停車場線での魅力ある道路空間創出の検討を進めています。津駅周辺の再編は、津市が主体となって都市計画の検討を進めており、県は国と津市の架け橋となり連携を促進し、令和4年に国・県・市で策定した整備方針に掲げた「みえ県都の顔となり、地域の活力を引き出し災害にも強い空間」の創出に尽力します。

その他の質問事項

- これからの4年間にかける思い
- JR名松線全線開通90周年に向けて

大規模な太陽光発電パネルの 設置について

つ だ けん じ
津田 健児 議員 自民党県議団／四日市市選出



問

三重県環境影響評価条例では、10ヘクタール以上の太陽光発電施設設置に係る造成事業には**環境アセスメント**が必要ですが、この基準に満たない小規模施設を次々と設置する事業者もいます。環境アセスメントの面積基準は林地開発許可に合わせるべきと考えますが、知事の考えを伺います。

答

太陽光発電における県の環境アセスメントの対象は、10ヘクタールという全国でも小規模に設定していますが、森林の保全を進めるため、対象の拡大を考えています。例えば、森林区域については対象を1ヘクタールにするなど、環境アセスメントをよりきめ細かく行えるよう、今後、三重県環境審議会への諮問等を行いながら、検討を進めます。

その他の質問事項

- 政策集から「自己肯定感を高めるための取り組み」について
- 新たな交通安全対策について（**ライトアップ表示板**・歩行者横断指導線） ほか